

進化理論

～地球科学に基づく 生命・地球環境進化～

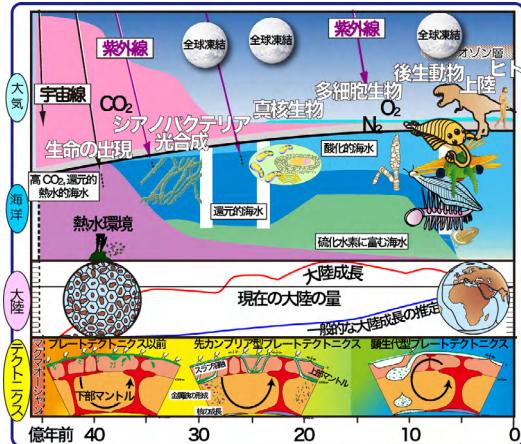
東京大学総合文化研究科：
小宮 剛 教授

<http://www43.tok2.com/home/isua/>
komiya@ea.c.u-tokyo.ac.jp

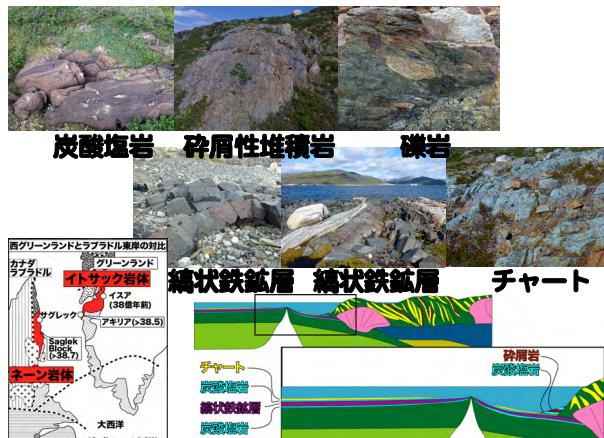
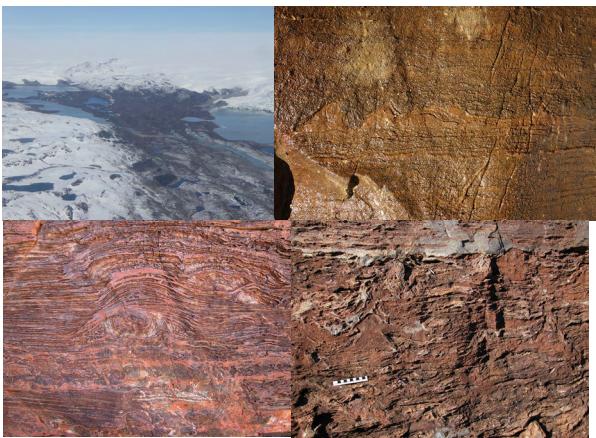
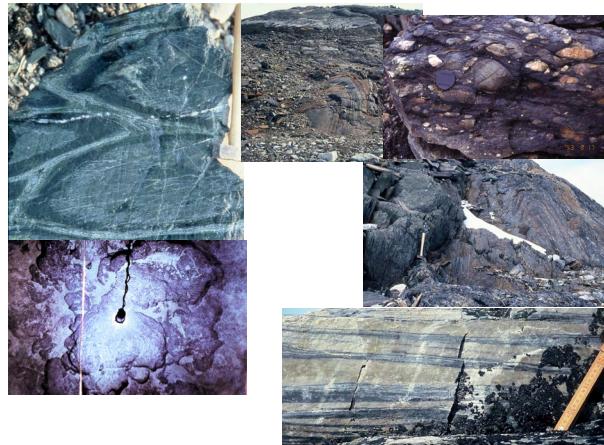
進化理論

授業の内容（水曜日：5限(16:50~18:35), 担当, 小宮）

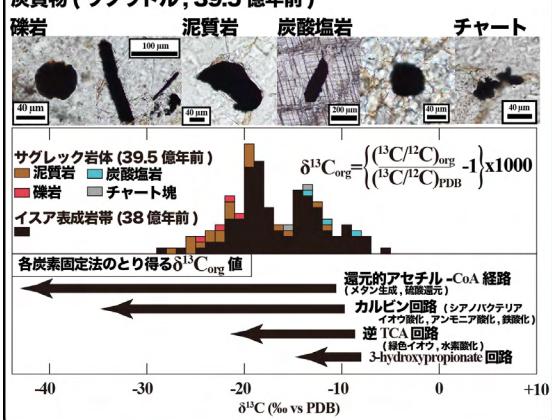
- (1) 初期生命
- (2) 地球と生命の共進化
- (3) 全球凍結, 後生動物の出現とカンブリア爆発

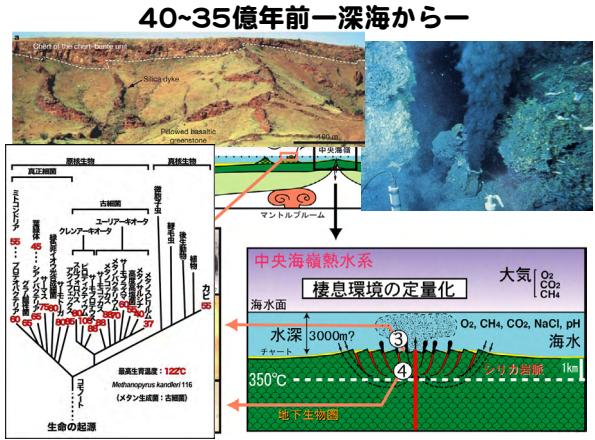


イスア地質(グリーンランド, 38億年前)

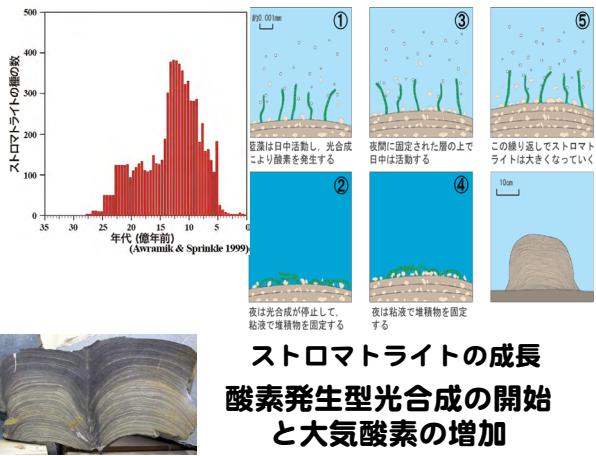
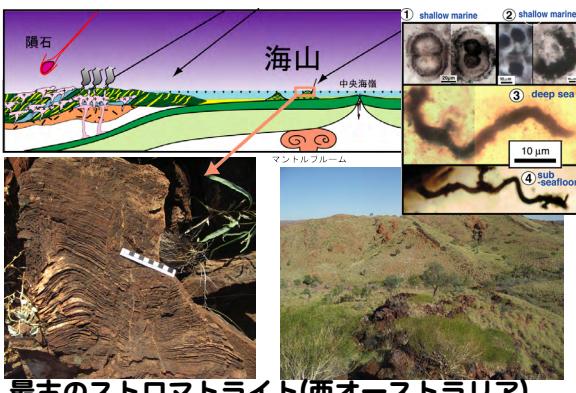


炭質物 (ラブラドル, 39.5 億年前)



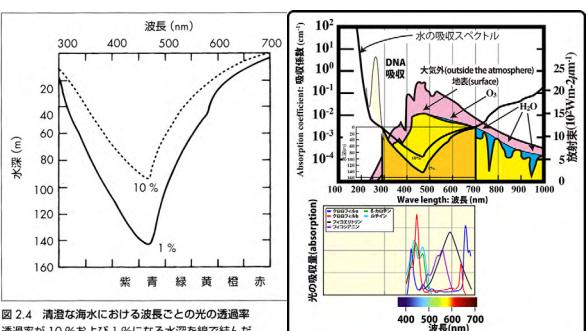
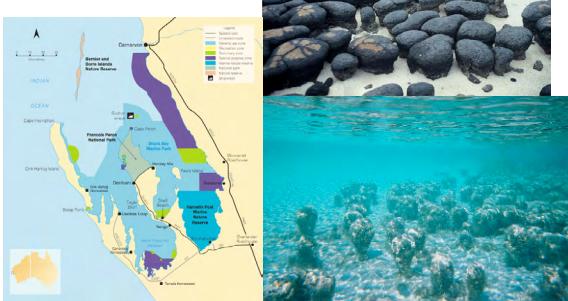


35億年前—生命の多様化、光合成の開始—



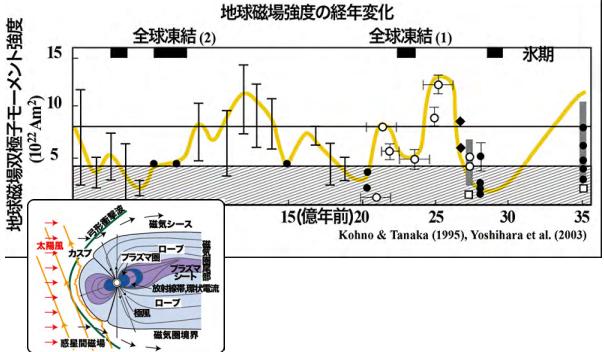
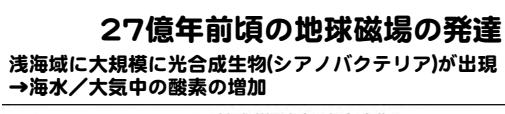
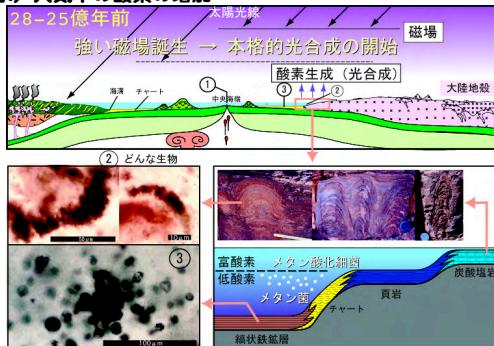
現在の地球にある“太古”的海

(1) 高塩分濃度
—シアノバクテリア
ストロマトライド—

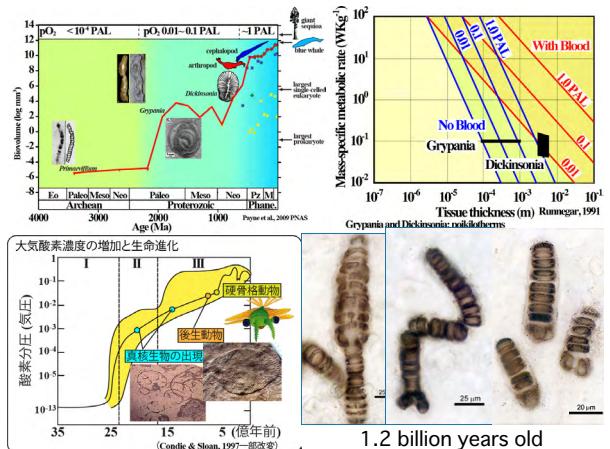
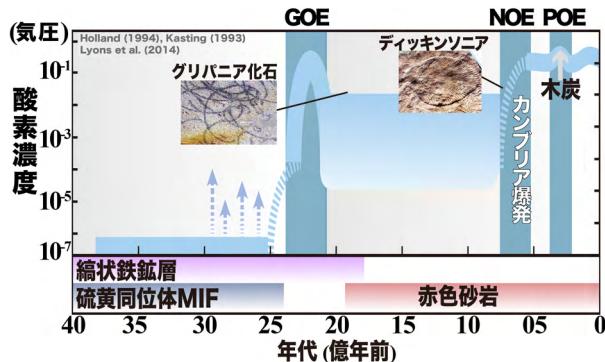


27億年前頃の地球磁場の発達

浅海域に大規模に光合成生物(シアノバクテリア)が出現
→海水/大気中の酸素の増加

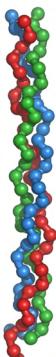


大気中の酸素濃度の経年変化

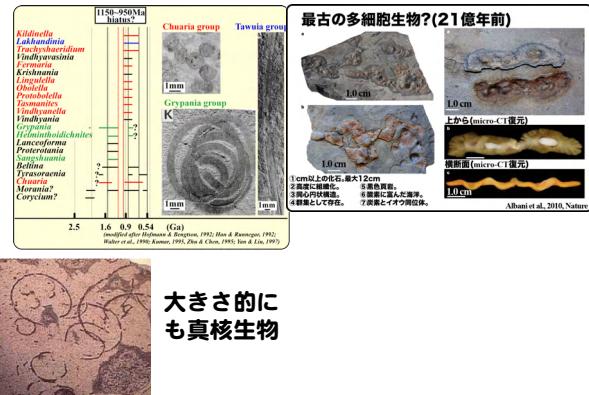


多細胞生物とコラーゲンとセルロース

- ①細胞外基質の主成分で細胞の結合
(+増殖+分化の信号伝達)
- ②多細胞動物(後生動物)はコラーゲンを用いる
- ③植物はセルロース
- ④合成に大量の酸素が必要

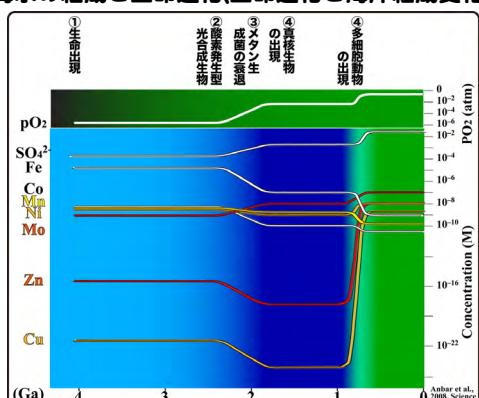


19億年前、macrofossilsの出現。

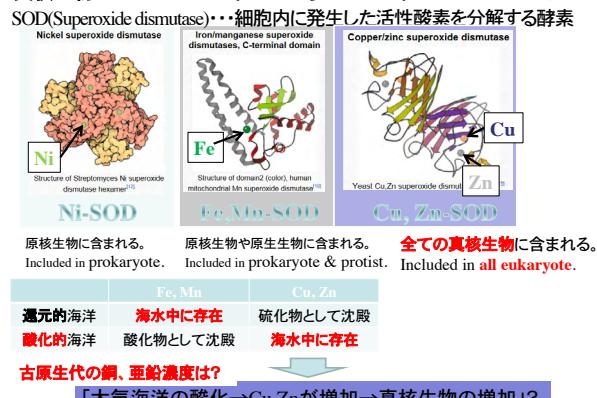


大きさ的に
も真核生物

海水の組成と生命進化(生命進化と海洋組成変化の関連)



真核生物と海洋微量元素 (possible linkage between eukaryote and marine trace metal)



原核生物に含まれる。
Included in prokaryote.

原核生物や原生生物に含まれる。
Included in prokaryote & protist.

全ての真核生物に含まれる。
Included in all eukaryote.

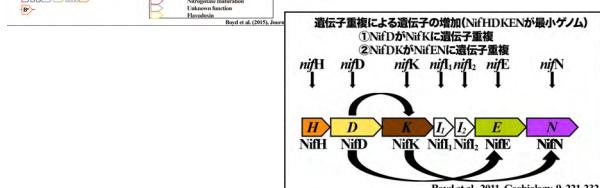
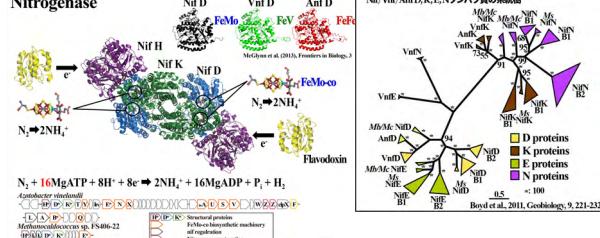
古原生代の銅、亜鉛濃度は?

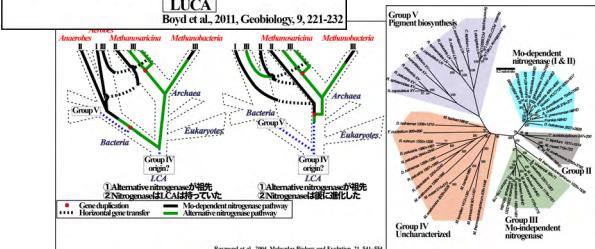
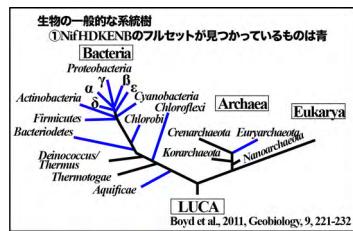
「大気海洋の酸化→Cu,Znが増加→真核生物の増加?」



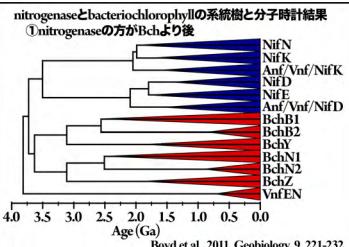
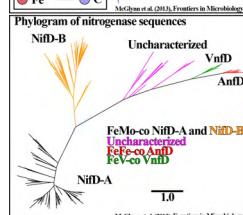
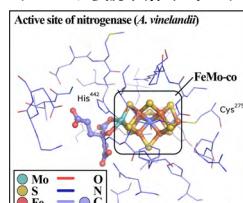
動物はいつからセレンを硫黄の代わりに使うようになったのか?
動物はテルルを使うように進化するのか?

Nitrogenase



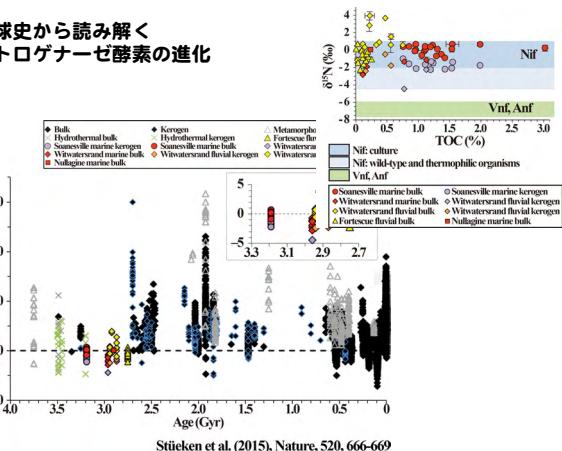


ゲノムから読み解くニトロゲナーゼの進化



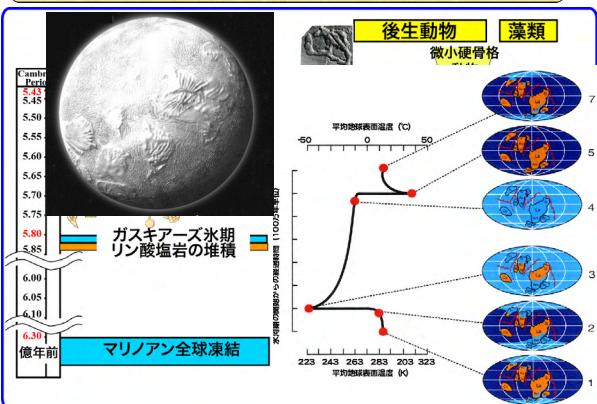
B Boyd et al., 2011, Geobiology, 9, 221-232

地球史から読み解くニトロゲナーゼ酵素の進化

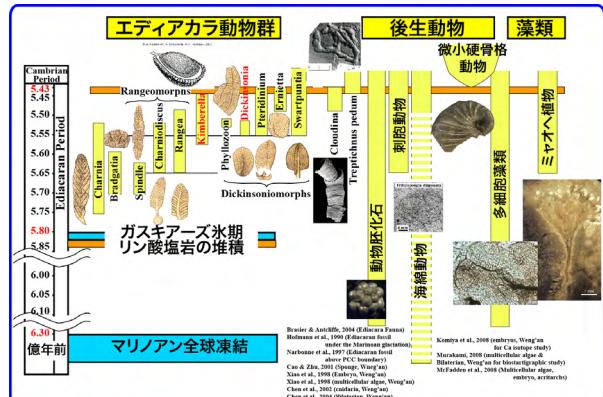


Stüeken et al. (2015), Nature, 520, 666-669

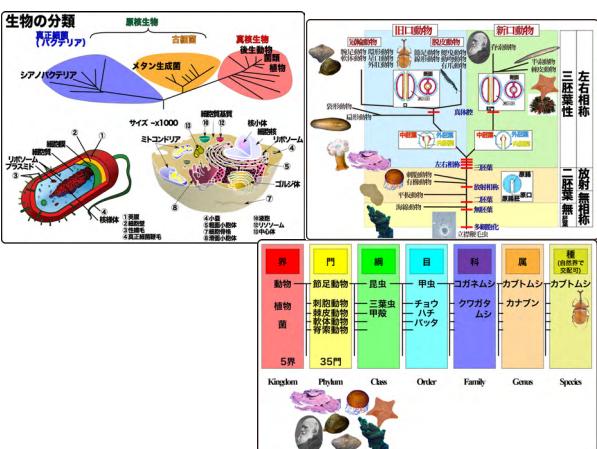
全地球凍結後の生命の爆発的進化



全地球凍結後の生命の爆発的進化



後生動物 藻類



Ediacara動物 1

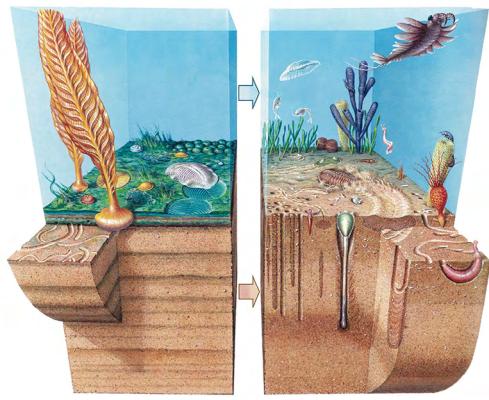


Ediacara動物群のうち動いたもの

カンブリア型(頭生代型) 動物群—硬骨格と左右相称—



エディアカラ型からカンブリア型の生態系へ

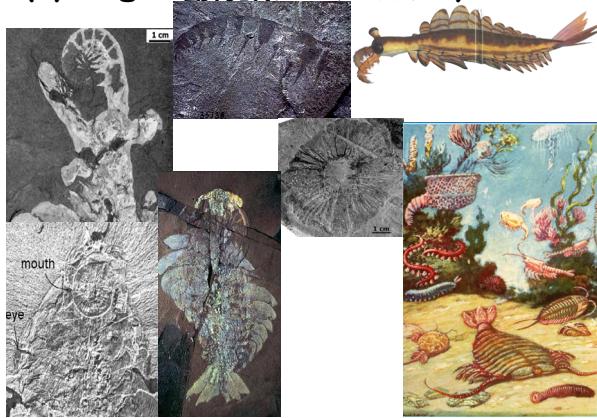


カンブリア爆発とは
「カンブリア紀と先カンブリア時代の境にあたる。およそ5億4千万年前の地層から多細胞動物の化石が突如出現し、現在の門に相当する動物が出現した。これらの動物は数百万年という、極めて短時間に爆発的に出現した。このことをカンブリア爆発という。」(進化生物学)

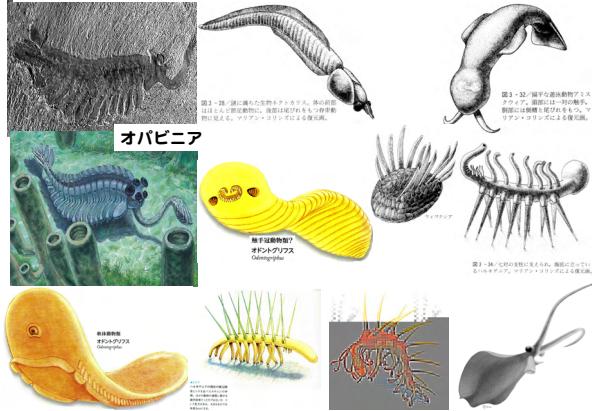
後生動物の出現とカンブリア爆発



(3) Burgess動物群(アノマロカリス)



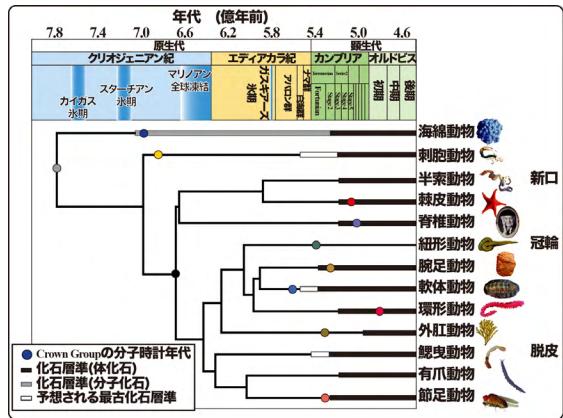
カンブリア大爆発 現世にいない門が頻出。



カンブリア大爆発の原因



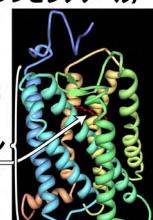
カンブリア大爆発の原因



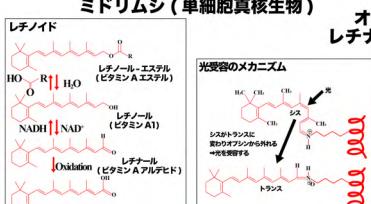
眼の起源

- ①眼を発現させる：眼の位置決定のツールキット遺伝子 (PAX6 遺伝子)
- ②光感受性器官：光受容体細胞：ロドプシン (オプシンとレチナール)

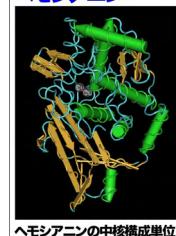
ロドプシン遺伝子



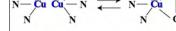
ウズベンモウソウ (渦鞭毛藻：単細胞藻類)
ヒドラ (刺胞動物：眼を持たない)
ミドリムシ (単細胞真核生物)



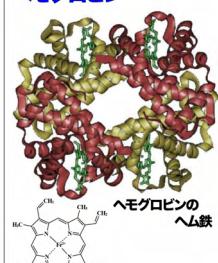
ヘモシアニン



ヘモシアニンの中接構成単位



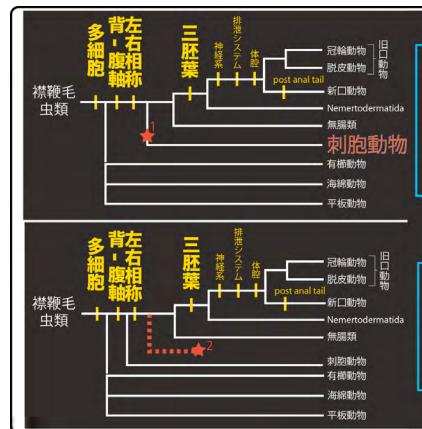
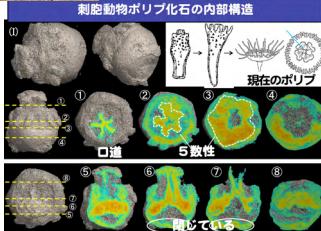
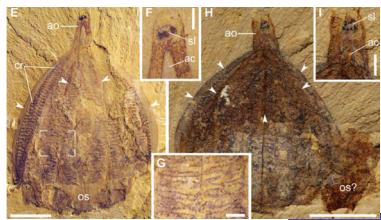
ヘモグロビン



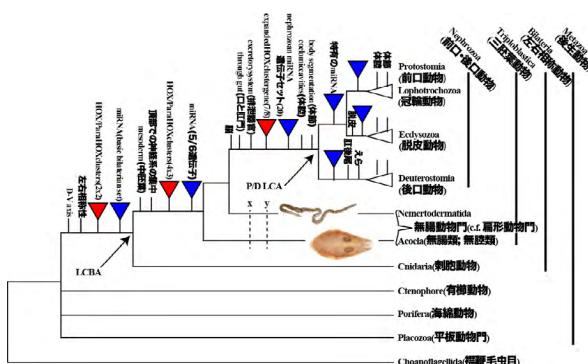
ヘモグロビンの鉄

ミニヘモグロビンの分子系統樹





刺胞動物の形態遺伝子セット



多細胞生物の進化

